

事業所における自己評価結果

事業所名		童夢		公表日			2025年 3月 12日		
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点・工夫している点など			
環境・ 体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	66%	34%	0%	部屋を構造化し児童が密集しすぎることのないようにしている。			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	17%	0%	83%	運営規程を尊守しているが、利用児童に合わせたスタッフの配置が難しい時がある。採用活動を行っている。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	67%	33%	0%	絵カードなどで視覚支援を行っている。部屋の仕切りに段差がある為折に触れ子ども達と教室での過ごし方を確認している。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	83%	17%	0%				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	0%				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	83%	17%	0%	療育の中で気づいた点などは共有し活かせるようにしている。			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	67%	17%	0%				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	0%	職員会議での意見交換は活発に行っている。確実に業務改善に繋がるようにしていきたい。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0%	0%	100%	第三者評価は行っていない。			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	0%	様々な外部研修にローテーションで参加している。職員会議を利用し内部研修を行っている。			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	0%				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	0%				
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	83%	17%	0%				
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	0%	スタッフ間で周知しながら療育に取り組んでいる。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	83%	17%	0%				
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	0%				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	0%	スタッフ間で取り組みに際して意見交換などを行いながら立案している。			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点・工夫している点など
適切な支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	0%	通所利用児童に合わせて検討したり、集団活動時には担当スタッフのローテーションを組み固定化しないように心掛けている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	83%	17%	0%	必要とされている支援について検討、考察しながら努めている。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	83%	17%	0%	送迎、添乗などでシフトが合わない事も多々あるが役割分担はホワイトボードに書き込み可視化したり口頭で確認できるようにしている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	83%	17%	0%	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	83%	17%	0%	個別記録を定期的に記載している。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	0%	半年に一度保護者との面談を行い計画書を作成している。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	0%	児童発達支援管理責任者とスタッフの2名体制で参加するようにしている。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	83%	17%	0%	保育園や関係機関との連携は密に行っている。主治医の対応見はない。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	0%	インクルージョン推進の観点から定期的に支援内容等の情報共有と相互理解に努めている。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	0%	書面を交わすなどし情報共有と相互理解を図っている。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	83%	17%	0%	定期的に開催される研修会に参加し情報収集に努めている。個別の相談をお願いする事もある。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	100%	0%	0%	姉妹園での園庭開放や行事への参加を積極的に行っている。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	0%	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	67%	33%	0%	施設内での研修は実施していないが、研修の機会や情報共有はチラシを配布しご利用のご家庭にお配りしている。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点・工夫している点など	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	83%	17%	0%	契約時に行っている。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	0%	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	0%	個別面談の際に説明を行い同意を得ている。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	0%	ご相談においてはどのような内容においても優先する事を心がけながら、助言が適切となるよう努めている。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0%	0%	100%	個々の相談が多く、ご相談に応じて情報をお伝えしている。父母の会としては予定していない現状である。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	0%	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	0%	毎月の通信、HPやブログの更新は定期的に行っている。4月からはInstagramでの発信を予定している。連絡帳の記載でも行っている。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	83%	17%	0%	書類管理は鍵付き書庫にて行っている。教室内の掲示物には外からの目隠し等で細心の注意を払っている。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	0%	
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	0%	100%		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	83%	17%	0%	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	83%	17%	0%	年2回の避難訓練を実施している。職員会議にて危機管理についての研修を定期的に行っている。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	0%	事前の情報収集と共有を行っている。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	0%	保護者からの指示を受け連携、対応している。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	67%	33%	0%	研修、訓練は定期的に行っている。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	67%	33%	0%	毎月の通信などで周知は行っているが今後は連携の強化に努めていく。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	0%	事故後必ず記入し、伝達している。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	0%	外部研修の参加や、事業所内でオンライン研修、映像視聴などで対応している。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	0%	契約時、面談等でお子さまの様子をお聴きし、拘束になるような事態は避けるよう周知している。